



いたわり

2010年12月号, No 119

くすのキュート(救)健康新聞

年末年始の
営業時間

12月31日(金) 朝10時から夕方5時まで営業
1月1日~3日 店休日
1月4日(火) 通常営業

※12月21日(火)は夕オ公演
の為 植木店のみ店休日と
させていただきます。



今年もほとばしる感動を共有しよう!!
第5回コロレ工業貸切公演「TAO JAPAN TOUR 2010」
〈日時〉12月21日(火) 午後12時出発~6時着
〈場所〉福岡サンパレス(貸切バスにて移動)

愛犬「アユ」との闘病記 玉名店 田中尚美

チワワのアユが今年の6月、夜中に突然ケルンと起し高熱のため動物病院に連れて行くと「熱中症かもしれないとの診断で」入院させられた。全好転せず熱は40度を超える日が続き痛いのか、キャンキャンと1日中泣いておく辛そうでした。立つ事もできなくなり24時間点滴をして血管もつれてしまい、あまりにきつそうにしているのが不安死させた方が、アユは楽なのではないだろうかと思ってきました。しかし獣医の先生から「まだその段階ではありません」と言われてアユが必死で生きようと頑張っているのだから、私がアユの命をどう守るべきか考えてはいけないと、ハッとしました。とにかくアユの生命を信じる事にしました。

入院しているアユのもとに毎日、毎日、朝、昼、晩と1日3回「源液」を持って面会に行きました。アユは水も1滴も飲まずに「源液」を待っているのを見て、本能が命の起源、コロレのカモ知っているのか喜んで飲むのを見て、命が助かるならと1日50ccはあげていました。たんたん症状が落ちてきて前足二本どうにか立つ事ができた時は涙が止まりませんでした。詳しい原因を調べるために、7月に動物用のMRIがある鹿児島大学の動物病院まで行った所「脊髄空洞症」に「システマ」が併発したものとわかりました。脊髄空洞症は生まれつき持っていた難病だったそう本来なら神経が圧迫されて、体がマヒて動けなくなったり、食物や飲みものがうまく口に入らなくなったりするのですが、アユは5歳になるまで全く症状が出ませんでした。赤ちゃんの時から「バイオリンク」の錠剤が大好きでいつも食べさせてきたからだと思います。

その後退院しましたが、度々発熱やケルンと起し、通院しながら病院の治療と「源液」「バイオリンク」の錠剤でしのいできました。

半年目の11月に入った頃からすっかり症状が出なくなりました。食欲も出てきて、以前は顔にもマヒがあるのかうまくカモ事ができなかったのが、最近はずいぶん上手に食べられるようになりました。なんと外に散歩に出れるようになってきたのです! 私にとってアユは大切な家族の1人です。アユが元気になってくれた事、生きてくれている事に救われた「源液」にじから感謝します。



皮下脂肪・内臓脂肪・「第3の脂肪」

Xタボリックシンドロームの診断基準が平成17年に定められ、ウエストが男性85cm以上、女性90cm以上(つまり内臓脂肪が過剰)に加えて、高血糖・高脂血症・高血圧のうち2つ以上に該当すれば「Xタボ」の烙印を押されます。Xタボになると次に待っているのは、**脳卒中・心筋梗塞**と進行しやすいので、早急にどうも重篤な病気を防ぐためにXタボ検診が行われてきました。しかし最近「肥満=病気」「標準体重=健康」に当てはまらない症例が多く出てきました。

大相撲力士2名を血液検査した所、糖尿病も表すHbA1cは2名中、2名が正常。総コレステロールは2名中20名が正常でした(霜降関)は腹囲133.5cm、体重143kg、1日の摂取カロリーは6000kcalですが、血液検査は全く異常なしでした。逆に、日立健保組合のXタボ検診では生活習慣病の危険があると判断された人のうち6割が「標準」「やせ」でした。最近において、腹囲も正常で内臓脂肪がついてなくやせていても4人に1人は血液検査に異常があるというデータが出て、やせた人も検査値に注意すべき事がわかってきました。



そのメカニズムは…人間が摂った過剰なエネルギーはまず**皮下脂肪**に蓄えられます。皮下脂肪の貯蔵能力を超えてさらに過剰なエネルギーを摂ると、次に**内臓脂肪**として蓄えられます。そして内臓脂肪の貯蔵能力を超えたら、**あきたしの脂肪**のまま**「第3の脂肪」**として内臓や筋肉にとりつきます。

皮下脂肪や内臓脂肪は「脂肪細胞」の中に蓄積され、その中に納まっています。ちょうどカセルの中に入っているように、周囲に直接害を及ぼす事は少ないです。ところが「第3の脂肪」は、本来存在すべき脂肪細胞の中ではなく、あきたしのまま、脳を除く全この内臓や筋肉にとりつきます。内臓などにバターを直接塗ったようにとりつきそこから**脂肪酸**を溶かし出し、機能を低下させてしまうので問題なのです。

皮下に脂肪をたくさん貯め込むことができる力士などは第3の脂肪まで移行せず健康を維持する事ができますが、大方の日本人は皮下脂肪を貯め込む能力が低いので、少々のカロリーオーバーでもすぐに内臓脂肪から第3の脂肪に移行しやすいのです。

過剰なエネルギー → 皮下脂肪 → 内臓脂肪 → 第3の脂肪

BCE xのミトコンドリア活性

「筑後産コロレバイオリンク」にバランス良く含まれる**ビタミンシタリ**は食事で見つけた糖質をしっかりと燃やし、脂肪として残りにくくします。また、産物の細胞内には「ミトコンドリア」という脂肪を燃やしてエネルギーを作る工場みたいな器官があり、代謝の良しは一つの細胞に**2000個**くらいがしっかりと働かざるを得ない燃やしてしまいが、代謝が悪い人は**500個**くらいしか働いていません。バイオリンクに含まれる**コロレキスBCE x**はそのミトコンドリアを活性化して皮下脂肪・内臓脂肪を燃やし、第3の脂肪に移行しないようにしてくれます。

1個の細胞の中には2000個のミトコンドリアがあります
ミトコンドリアが500個しか働かない
糖質をしっかりと燃やし、脂肪として残りにくくします
代謝の良しは一つの細胞に2000個くらいがしっかりと働かざるを得ない燃やしてしまいが
代謝が悪い人は500個くらいしか働いていません。バイオリンクに含まれるコロレキスBCE xはそのミトコンドリアを活性化して皮下脂肪・内臓脂肪を燃やし、第3の脂肪に移行しないようにしてくれます。